

帝国書院の中学校用拡大教科書

「教科用拡大図書の標準的な規格」にもとづいて、製作しています。

単純に拡大をするのではなく、原本での学習順や相互参照等、編集方針から外れないよう原本教科書の編集者が確認を行いながら、図版や文字等を拡大してレイアウトしています。

原本の教科書の情報に加えて、別途拡大教科書用の文章や図表を追加して学習しやすくしている所があります。

文字や図版、写真等より読みやすくなるように、拡大やレイアウトを行っています。その際に、原本より余白を大きくとるようにしている箇所があります。

地理などに表示されている広域の地図については、元の地図全体を出来るだけ大きく表示し、次ページ以降に分割してさらに拡大したページを配置することで、全体の様子と、詳細な情報を取得しやすいようなレイアウトとしています。

歴史の年表については、ページを大幅に増やし、内容が読みやすいような文字サイズとレイアウトとしています。

地図帳はプロセス 4 色ではなく、地図帳独自の特色を 2 色使用し、全体として 5 色使用しています。

(注意：このサンプル本では特色の再現ができていません)